

令和4年度CPD見学会・講演会報告（9/18作成）

1. 活動テーマ：小さな国際企業コミー株式会社の見学・講演会
2. 見学日時：2022年9月15日（木）11時00分～15時00分
3. 見学場所：コミー株式会社 Qi センター
〒332-0021 埼玉県川口市西川口 6-6-15
コミー株式会社 本社
〒332-0034 埼玉県川口市並木 1-5-13
4. 主催：日本技術士会埼玉県支部 CPD 委員会
5. 参加人数：10名（会員9名、非会員1名）
6. 見学・講演会のスケジュールと内容

- ・ 11:10～12:00（Qi センター）講演「コミーは物語をつくっている会社です」小宮山社長
コミーのはじまりは1967年創業の看板屋からであるが、その後、回転看板用の回転装置を作り始めた。そこで、凸面ミラーを回転看板につけることを検討し、回転する鏡「回転ミラックス」が誕生した。その後、「なぜ凸面ではなく、フラットで視野が広いミラーが無いのだろう？」という素朴な疑問からFFミラーが誕生した。さらに航空業界に参入し、手荷物入れの確認用にFFミラーが採用され、凸面鏡のフチを無くして軽量化を図るなどの改善をして、業績を上げてきた。

小宮山社長は「なぜ？」の問いかけが最も重要であり、思ったことは実行に移していくことであると強調されていた。「コミーさんなら知恵を貸そう」という出会いも大切にしており、その結果顧問が21名いるとのことであった。また、日本の文化である箸にも関心を持ち、箸を使った「箸タイム」というゲームを開発された。物語を作ることの重要性を強調された。コミー株式会社として本も出版している。社長の好奇心が原動力であることを伺わせた。

- ・ 12:00～12:50 昼食及び雑談
- ・ 12:50～13:20 社員が行う箸ゲーム、及びweb懇談会に参加
箸ゲームを全社員に時間内で実施させているところに特徴があった。箸ゲームはコミュニケーションの手段にもなり、認知症への対策にも効果があると思われた。
- ・ 13:20～13:45 Qi センター見学
鏡を中心とした、いろいろなアイデア品の展示を見学した。
- ・ 13:55～14:40 本社に移動して、本社の製造工程などを見学
資材の発注のタイミングなどに工夫が凝らされていた。
- ・ 14:40～15:00 3Fにて懇談後に解散

7. 考察：

- 1) 非常にユニークな会社を見学することができて有意義であった。
- 2) 小宮山社長の「なぜ？」の問いかけが最も重要であるとの言葉には説得力があった。
- 3) 昼食を含めて4時間であったが、箸ゲームに参加する等時間を忘れさせる内容であった。

以上

文責：埼玉県支部 CPD 委員会 伏見隆夫